

すべての人に居場所と出番のある共生社会を!



チームしがとともに力をひとつに!

プロフィール

昭和29年6月29日生まれ(満68歳)
昭和42年3月 近江八幡市立金田小学校卒業
昭和45年3月 近江八幡市立南中学校卒業
昭和48年3月 県立彦根東高等学校卒業
昭和53年3月 同志社大学法学部法律学科卒業
昭和53年4月 近江八幡市役所職員に採用
平成11年4月 議会事務局長
平成15年4月 秘書広報課長
平成19年4月 滋賀県議会議員初当選(現在4期目)

現在の役職

チームしが県議団代表
立憲民主党滋賀県連幹事長
連合滋賀議員団会議常任顧問

その他

平成10年4月 船木町山の手自治会長
平成11年4月 岡山小学校PTA会長

斎藤アレス
衆議院議員

川端達夫
前衆議院副議長

川端五兵衛
元近江八幡市長

白木宏司
連合滋賀会長

嘉田由紀子
チームしが代表

徳永久志
衆議院議員

私たちも
応援します

私がこれからの4年間で取り組みたい主な政策課題

1 子ども医療費の無料化拡充や高校授業料無償化の所得制限撤廃、給付型奨学金の拡充、学校給食の無償化など子育てや教育の負担を軽減します。

4 障がいのある人もない人も尊重され、すべての人に居場所と出番のある共生社会を実現するため、発達障がい児者への支援、特別支援学校の環境改善、盲ろう者への支援制度の拡充、難病対策などを進めます。

7 滋賀県の締結する契約に関する条例(いわゆる公契約条例)により公共サービスに従事する人の働く環境を改善するとともに「働き方改革」を一層推進します。

2 新型コロナウイルス対策として医療療養体制や検査体制の強化をし、影響を受けている中小企業や個人事業主の支援と雇用の確保を進めます。

5 モノづくり県にふさわしい高等専門学校を整備を進めます。

8 地球温暖化対策のためのMLGs(SDGsの琵琶湖版)やCO2ネットゼロ計画を推進します。

10 NPOや住民組織への支援により「新しい公共」を推進するとともに、県庁力を最大化するためにDXへの対応の加速化を進めます。

3 原油価格・物価高騰対策の充実を図ります。

6 環境こだわり米をはじめ滋賀県の農産物のブランド化の推進・オーガニック農業のさらなる推進や農業経営安定のための戸別所得補償制度の復活をめざします。

9 ダムだけに頼らない流域治水政策を充実し、これまでの風水害などを教訓にして日野川をはじめとする河川整備を進めます。

11 2025年国スポ・障スポの開催に向けた競技力向上と機運醸成を図ります。

『草の根自治の滋賀』を発展させます

私は武村正義元知事、嘉田由紀子前知事、そして三日月大造知事へと引き継がれてきた「草の根自治の滋賀」をさらに発展させ、琵琶湖をはじめとする自然とともに生き、「すべての人に居場所と出番のある共生社会」の実現を目指します。



立憲民主党公認
チームしが推薦
国民民主党滋賀県連推薦
連合滋賀推薦
社会民主党推薦
いまえ
今江まやひかひ
68歳